

将来像実現のための取り組みと展開イメージ（例）

【凡例】 口囲み：現在、金剛地区内で行われている活動等

いきいき 安全安心

- ・高齢者・子育て世帯、誰もがいきいきと安心して暮らせるまちへ
- ・防犯・防災など日々の安心があるまち

1. 高齢者等のいきいきとした暮らしを多様な方法で支える（短期）

① 買い物サービスの充実

○商店街一体となった食品等の宅配（群馬県新町）
だれが 商店街の商店連盟
何を?どうやって?

- ・商店連盟が加盟店の商品をカタログ1冊にとりまとめ
- ・利用者からの注文商品を料金100円/回で宅配

○生協による団地内での移動販売の実施
だれが 大阪いすみ市民生活協同組合
何を?どうやって?

- ・金剛団地の複数エリアで、週1回移動販売を実施（予定）

○町内会が地域の店舗等を呼んで朝市を開催
（群馬県八幡町）
だれが 町内会
何を?どうやって?

- ・週1回、農家や果物屋、惣菜屋、うどん屋等の店舗を呼んで朝市を開催
- ・町内会は、コミュニティカフェを出店



○配食サービスの実施
○地域内の店舗による弁当の宅配
だれが 地域内の飲食店舗（すし祥）
何を?どうやって?

- ・高齢世帯等の希望者を対象に、朝・昼・夕の時間帯で弁当を宅配（有料）

○社会福祉協議会による弁当の宅配
だれが 社会福祉協議会、宅配はボランティア又は民生委員
何を?どうやって?

- ・高齢のみ世帯等の希望者（市への申請が必要）を対象に、昼食を宅配（平日のみ、有料）

② 高齢者の見守り活動

○自治会による高齢者の居場所等まで把握した見守り
（東京都・都営亀戸9丁目2号棟）
だれが 自治会
何を?どうやって?

- ・自治会の“見守り班”が戸別訪問
- ・一人暮らし高齢者やたまり場、つながりのある人等を地図に落とし、関係者や関係のある場所で様子を聞くことのできるきめこまやかな見守り

○携帯電話を使った安否確認や相談支援等
だれが NPO団体（きんきうえぶ）
何を?どうやって?

- ・65歳以上の高齢者の朝の安否確認や買い物代行、相談の受付などを携帯電話を通して実施

③ 身近な健康相談の場づくり

○薬学部大学生が団地集会所で健康相談等を定期開催（西宮市・UR浜甲子園団地）
だれが 武庫川女子大学
何を?どうやって?

- ・薬学部学生が週1回、団地集会所で血圧測定や体重測定、健康相談、お薬相談等を実施
- ・その他、音楽学部による音楽会の開催、生活環境学部によるヨガ等の教室の開催、ガーデンクラブの運営など、様々な学部の学生が地域で活動



④ 高齢者等の交流の場づくり

○気軽に集える交流の場の開催
（福祉委員会）
だれが 福祉委員会
何を?どうやって?

- ・世代別に定期的な交流会（サロン）を開催
- ・高齢者を対象とした「いきいきサロン」、子どもと親を対象とした「子育てサロン」を開催



⑤ 公共交通の改善

○バスを停留所以外でも乗降できるシステムに変更（横浜市緑区青葉台等）
だれが 民間バス会社（東急バス）
何を?どうやって?

- ・既存路線の特定区間で停留所以外でも乗降できるフリー乗降制」を導入

⑥ 地域団体等による新たな移動サービスの導入

○人力式のタクシー（自転車）を運行（福岡市内）
だれが NPO団体（ベロタクシー福岡）
何を?どうやって?

- ・近距離の移動支援として、ベロタクシー（有料）を運行
- ・ドア・ツウ・ドアの送り迎えで、高齢者の外出や子どもの塾や習い事の送迎にも利用されている



⑦ 住民みんなの健康増進

○地域独自のウォーキングマップを作って健康づくり（広島市美鈴が丘）
だれが 住民によるウォーキングクラブ
何を?どうやって?

- ・地域独自のウォーキングマップの作成やウォーキング大会の開催等を実施し、ウォーキングによる健康づくりを実施



⑧ 高齢者等の生きがい活動

○高齢の農家らが葉っぱや草花の「つまもの」を販売
（徳島県上勝町）
だれが 第3セクター（株）いろどり、高齢者は従業員
何を?どうやって?

- ・町のいたるところに咲く葉っぱや草花を高齢者が摘み、「つまもの」として販売（第3セクターが販売）。中には、年収1,000万円ともなる高齢者も。

⑨ 空き家等の管理サービスの運営

○NPO団体による空き家等の管理サービスの運営（十津川村）
だれが NPO団体（十津川村元気づくり協力隊）
何を?どうやって?

- ・元気な高齢者が支援を必要とする高齢者を支援する団体として設立。
- ・空き家の換気や清掃活動、空き地の草刈り、墓地の清掃活動等を有料（1回2時間2,000円）で実施。



2. まちの安全を守る仕組みをつくる（短期）

⑩ 地域一体となった防災活動の強化

○みんなが参加しやすい運動会式
防災訓練活動
(姫路市「まもりんピック」)

だれが 市消防局が企画・運営
各自治会単位で参加

何を?どうやって?

- ・災害発災時を想定した水バケツリレーや担架作成・搬送ゲームなど、競技・ゲーム、形式で実施



○地域住民で危険箇所等を把握してつくる防災マップ
(高槻市富田地域)

だれが 地域団体（防災会）

何を?どうやって?

- ・地域の「危ないところ」「避難時に重要な道」などを点検するまちあるきを小学生とともにを行い、防災マップを作成



⑪ 地域一体となった防犯活動の強化

○住民みんなで地域を練り歩く
防犯パトロール
(堺市登美丘)

だれが 防犯委員会等

何を?どうやって?

- ・月1回、大人数による合同パトロールを実施。
- ・恒例行事として、おしゃべりを楽しみに来るリピーターも多数



○町会・自治会等による
防犯カメラ等の設置・管理
だれが 各町会・自治会等

何を?どうやって?

- ・それぞれの町会・自治会等で防犯カメラや新設の防犯灯を設置
- ・防犯灯は、地元の管理団体が維持管理（電気の支払い、電球交換等）

⑫ 住民参加型の道路や公園等の改修

○地域住民ワークショップを通した
道路整備計画づくり（宇治市）

だれが 市民、地域住民、学識経験者等で構成される会

何を?どうやって?

- ・道路の改善点の抽出や改善策の案だし、社会実験等を通して、整備計画を作成し、道路の改修を実現



3. 子どもがまちで学び育つ環境をつくる（短期／中長期）

⑬ 地域一体となった子どもの学習・遊びの応援

○地域住民がお勉強を教える寺子屋
(宗像市吉武地区)

だれが 地域団体
(吉武地区コミュニティ運営協議会)

何を?どうやって?

- ・大学生と連携し、小学生を対象に、放課後の学習会や国際交流会、夏休みの合宿を実施



○地域団体による
子どもの遊びイベントの開催
(練馬区石神井)

だれが 地域団体
(石神井・冒険遊びの会)

何を?どうやって?

- ・子育て中の母親が中心となって会を結成
- ・「子どもたちがやりたい遊びを自由にできる」よう、木工作や流しうめんなどイベントを月4回実施



○大学生・大学講師等による
授業や学習支援会の開催
(山形市)

だれが 大学生等のボランティア
(寺子屋子ども大学)

何を?どうやって?

- ・子どもの自主学習のサポートや大学講師等による特別授業、書道教室、料理体験などを実施



○地域の商店街による
子どもの職業体験の実施
(池田市石橋商店街)

だれが 石橋商店街

何を?どうやって?

- ・小学生と大学生を中心とした商店街のPRを行う「子ども宣伝部」を結成
- ・商店街ののぼりの制作や1日店長体験プロジェクトなどを実施

○地域団体による料理教室の開催
(枚方市牧野本町商店街)

だれが NPO団体
(ふれあいネットひらかた)

何を?どうやって?

- ・商店街の空き店舗を活用し、週2回、夏休み等に子ども料理教室を開催
- ・料理教室の開催がない場合でも、子どもたちは宿題学習等で集う

⑭ 地域団体による居場所づくり

○NPO団体による小中学生の居場所づくり
(大阪市・市営高殿西住宅)

だれが NPO団体（関西こども文化協会）

何を?どうやって?

- ・小学校5・6年生と中学生・高校生を対象として、週1回「ティーンズスペース」として開放（空き住戸を活用したスペース）
- ・1日当たり10～15名ほどの子どもが利用
- ・ボランティアスタッフがあり、夏休みなどにはイベント等も実施



4. 子育て世帯が安心して子育てできる環境をつくる（短期）

⑯ 親子で集える交流の場づくり

○地域団体による親子で集える
交流の場づくり

だれか NPO 団体
(ふらっとスペース金剛)

何を?どうやって?

- ・民家を活用し、親子で気軽に交流できる「ほっとひろば」を運営
- ・絵本の読み聞かせやパパタイムなどのイベントや相談会等を実施



⑰ 地域団体等による保育室の運営

○地域にいる保育士有資格者等が
「保育室」を運営（川崎市麻生区）

だれか 地域の保育士有資格者等

何を?どうやって?

- ・自宅の一室で、3~5人を定員とした小規模な保育室を運営
- ・運営にあたっては、行政の審査や研修等を経て認可される



○地域住民による放課後児童
クラブの運営（埼玉県本庄市）

だれか 地域のシニア世代の
ボランティア（守親）

何を?どうやって?

- ・小学生を対象に、平日の放課後や長期休みに児童クラブとして開放
- ・昔遊びや高齢者宅訪問、地域商店の手伝い等を実施



⑱ 子どもの見守り

○中学校区内の関係団体が一体となった
定期的な見守りを実施

だれか すこネット

何を?どうやって?

- ・月1回、子どもの見守りを実施。夏休みの夜間や夏祭り等には巡回を実施（金剛）

⑲ 住民ボランティアによる子育ての手助け

○育児の手助けをしたい人とされたい人
をつなぐサービスの運営

だれか 富田林市（登録制度の主体）

何を?どうやって?

- ・子育ての手助けをしたい人とされたい人がそれぞれ会員として登録
- ・子どもの送迎や一時預かり等を有償ボランティアとして実施

⑳ ママの社会参加の支援

○地域団体による教室等を開催
できるフリースペースの運営

だれか NPO 団体
(ふらっとスペース金剛)

何を?どうやって?

- ・「シェアルーム」を団地一室に設置
- ・母親のサークル活動や、将来講座開講や作品販売などを考えている母親の本格デビューに向けた支援等を実施



多様な住まい

・多世代の多様な人々が住むことができる、多様な住宅があるまちへ

1. 空き家を改修した戸建住宅や、住環境を継承した新築戸建住宅を流通しやすくする（短期／中長期）

㉚ 空き家や住み替えに関する地域独自の相談窓口

○民間事業者と地域団体が連携した
空き家相談窓口の運営（川西市）

【だれか】 民間事業者と自治会（3団地）

何を？どうやって？

- ・民間事業者が自治会と検討・協議しながら、既存住宅・空き家の流通促進、適正管理を目的とした無料相談窓口を設置。
- ・自治会では、地域内の空き家の把握等を実施



㉛ 若年世帯向けの改修・建替え



（両親から引き継いだ築30年程の戸建て住宅を子世代がリフォーム）



（大きな敷地を分割して
住宅を新築）

㉜ 地域団体が専門家等と連携した多様な空き家活用のしくみづくり

○芸術家等支援団体と連携し、
若手芸術家とマッチング

（京都市六原）

【だれか】 地域団体

（六原まちづくり委員会）

何を？どうやって？

- ・空き家と若手芸術家のマッチング事業
- ・芸術家は、所有者から賃借し、住まい兼アトリエとして利用



○地域と大学が連携し、空き家を
学生シェアハウス等に改修

（滋賀県豊郷町）

【だれか】 大学、NPO団体（とよさ
とまちづくり委員会）

何を？どうやって？

- ・建築学生を中心とした空き家改修プロジェクト。NPO団体は所有者との交渉等で協力
- ・物件は学生シェアハウスやコミュニティースペース等として利用



㉝ 空き家と入居希望者のマッチング

○NPO団体が地域に馴染めるか相談しながら、移住希望者と空き家を
マッチング（芦別市）

【だれか】 NPO団体（北海道B&B協会）

何を？どうやって？

- ・入居希望者の面接、周辺地域のリーダへの相談を行い、それぞれの希望や意向を把握した上で、空き家を紹介。



2. 老朽化した集合住宅を改修した住宅を流通しやすくする（短期）

㉞ 賃貸住宅住戸のリノベーション

○賃貸事業者によるワークショップ型
リノベーションの実施（堺市茶山台団地）

【だれか】 大阪府住宅供給公社、民間設計事務所

何を？どうやって？

- ・参加者を公募したDIYワークショップで、住戸を改修
- ・入居者は、工事完了後に公募で募集



○賃貸事業者による入居者のDIYの支援（各団地）

【だれか】 UR都市機構

何を？どうやって？

- ・入居者が住戸を改修でき、退去時に原状回復が必要な住戸を設定
- ・関連して、電動工具の体験会やワークショップ等のイベントを開催



㉟ 住棟全体のリニューアル

○賃貸事業者による学生シェアハウスや高齢者
向け住宅等への改修（日野市UR多摩平の森）

【だれか】 UR都市機構、各住棟を運営する民間事業者

何を？どうやって？

- ・空き家となった住棟を民間事業者に一定期間賃貸。民間事業者が学生シェアハウスや高齢者向け住宅等に改修して運営



○郊外暮らしを楽しみたい若年世代向けの団地
へのリニューアル（座間市ホシノタニ団地）

【だれか】 小田急電鉄、民間設計事務所等

何を？どうやって？

- ・サポート付き貸し農園やドッグラン、子育て支援センター等を整備
- ・地域の店舗等が出店するマーケット等も開催



㉟ 分譲住宅住戸のリノベーション

○専門家と連携した、若年世代向け
住戸の改修（狭山市新狭山ハイツ）

【だれか】 団地再生事業協同組合（建築
家等の専門家集団）

何を？どうやって？

- ・空き住戸の多い団地で、専門家と団地管理組合が連携して、所有者に呼びかけ、空き住戸をリノベーションして賃貸住宅として貸し出し
- ・シェアハウスとして活用するなど、若い世代が入居



㉟ 団地の見学ツアーの開催

○賃貸事業者、鉄道事業者等による団地見学ツアーの開催
(多摩ニュータウン)

【だれか】 UR都市機構、京王電鉄、多摩市（3者）

何を？どうやって？

- ・3者のコラボ企画「多摩ニュータウンの魅力実感ツアー」として、団地見学、公園や住宅地内の散策等を実施
- ・参加者のうち、1家族がUR賃貸住宅に体験宿泊



㉟ 団地のイメージづくり等による魅力づくり

○地域団体が「DIYサポート」「里並みづくり」で
団地の個性となる魅力づくり（狭山市新狭山ハイツ）

【だれか】 自治会や団地管理組合、専門家、関係団体等による
NPO団体（グリーンオフィスさやま）

何を？どうやって？

- ・DIYと里並みをキーワードに、緑地や体験農場の管理運営、コミュニティーカフェ、DIY体験やサポート等を実施し、新たな住民を惹きつける団地の個性づくり



3. 老朽化した集合住宅の建替等により、多様な住宅の供給を目指す（中長期）

㉙ 賃貸住宅への子育て支援施設の整備

○賃貸事業者による福祉施設を併設した住宅への建替え
(足立区ハートアイランド新田)

だれが UR 都市機構（事業主）

何を?どうやって?

- ・団地の建替えに伴い、1階住戸や集会所を活用し、キッズルームや送迎ステーション、学童保育室を呼び込み（NPO団体等が運営）



㉚ 賃貸住宅への福祉施設の整備

○賃貸事業者による福祉施設を併設した住宅への建替え
(大牟田市新地東ひまわり住宅)

だれが 大牟田市（事業主）

何を?どうやって?

- ・団地の建替えに伴い、高齢者の生活支援サービス、子育て支援を組み合わせた拠点的施設を団地の1階に整備



㉛ 分譲マンションへの商業施設等の整備

○分譲住宅建替えに伴うコミュニティ道路やカフェ等の整備（調布市アトラス調布）

だれが 管理組合等の建替組合

何を?どうやって?

- ・5棟 176戸の分譲マンション（公社分譲）の建替えに伴い、既存の公園と市道を移動し、コミュニティ道路を整備
- ・1階にはコミュニティ道路に面したカフェ等を整備



低層階に商業施設を併設したマンション



1階に商業施設を併設したマンション



保育所を併設したマンション

㉜ 団地の建替えに伴う地域交流施設の整備

○賃貸事業者による既存住棟を活用したコミュニティスペースの整備（西東京市ひばりが丘団地）

だれが UR都市機構（事業主）

何を?どうやって?

- ・団地の建替えに伴って空いた住棟を活用して、地域交流イベントのできるスペースやカフェ等を整備



豊かで多機能

- ・住宅に特化したまちから、多機能なまちへ
- ・歴史・文化を感じる、周辺地域と融合したまちへ
- ・住民が豊かに時を過ごすための、豊かな空間とアクティビティのあるまちへ

1. 住民・地域団体が主体となってコミュニティビジネスに取り組む（短期）

⑩ コミュニティカフェの運営

- 地域での居場所となる
　　・コミュニティカフェの運営
　　（吹田市佐竹台）
　　だれか 地域団体（さたけん家）
　　何を？どうやって？
 - ・近隣センターで、地域のママグループがカフェを運営
 - ・ランチ営業外は、貸室や地域住民の製作品販売のための場所貸し、子供向けワークショップ等を実施



⑪ 暮らしの支援サービスの提供

- 地域団体による家事代行
　　・サービスの運営（横浜市青葉区）
　　だれか 主婦サークルを母体とした会社
　　何を？どうやって？
 - ・家事代行サービスを有料で実施
 - ・出産後の母親の相談相手、育児の補助、掃除、洗濯、買い物、子どもの送迎やお稽古の同行など



⑫ 行政や地域団体等による在宅ワークの支援

- IT事業者と行政によるハンドメイド作家の支援拠点づくり（神戸市中央区）
　　だれか IT事業者と行政
　　何を？どうやって？
 - ・IT事業者が行政と連携し、デザイン・クリエイティブセンター神戸（ギャラリーやワークスペースなどを備えた文化施設）内に、市内のハンドメイド作家の支援拠点を開設。
 - ・手芸や編み物を趣味に持つ、市内の専業主婦に支援拠点をPRし、勉強会や交流会を通じ、インターネットを活用した在宅ワークの機会を創出。



⑬ 空き家等を活用したシェアワークスペースの貸し出し（調布市）

- 空き家等を活用したシェアワークスペースの貸し出し（調布市）
　　だれか 育児中の女性の研修・人材育成を行う事業者
　　何を？どうやって？
 - ・商店街の空き家を使い、シェアオフィスやイベントスペースを整備
 - ・新しいはたらきかたを目指す人向けの講座やイベントなどを開催



2. 大規模な土地での建物更新や空き施設活用により、生活サービス機能を導入する（中長期）

⑭ 団地の建替えに伴った新たな施設の整備

- 医療・福祉サービスと連携した
　　・高齢者向け住宅等の建設
　　（千葉県柏市UR 豊四季台団地）
　　だれか 民間事業者
　　何を？どうやって？
 - ・団地内の敷地を賃貸し、サービス付高齢者向け住宅を開設
 - ・同じ建物内に、医療・福祉施設と子育て支援施設を整備



- 団地建替えの余剰地を
　　・公共施設用地として活用
　　（神奈川県茅ヶ崎市UR 浜見平団地）
　　だれか 行政・UR 都市機構・民間事業者の三者
　　何を？どうやって？



⑮ 空き家を活用したカフェの導入

- 空き家を食堂や
　　・託児付きカフェとして活用
　　（広島市佐伯区美鈴が丘団地）
　　だれか NPO 団体（ら・ふいっと HOUSE）
　　何を？どうやって？
 - ・団地の建替えに伴い発生した余剰地に、市役所の出張所、保育園、ボランティアセンター、福祉相談室等が入る施設を整備



⑯ 空き家を活用した交流拠点づくり

- 空き家等を活用し、まちにひらいた居場所や活動拠点等に（世田谷区）
　　だれか (一社)世田谷トラストまちづくり
　　何を？どうやって？
 - ・「地域貢献に提供してもよい」と考える空き家等の所有者と活用希望の団体をマッチング。子どもの居場所など、多様な地域交流の場を地域に創出

⑰ 共同住宅を活用した福祉施設の整備

- アパートを活用し、デイサービス施設に（世田谷区）
　　だれか 社会福祉法人（大三島育徳会）
　　何を？どうやって？
 - ・木造アパートを活用したデイサービス施設
 - ・地域住民も訪れ、自然な関わりをもてるよう、デイサービススペースのすぐ隣にカフェを併設



3. 用途地域などの法規制のあり方を検討する（中長期）

⑲ 住環境を守りながら、生活サービス機能の導入など、多機能なまちに転換していくために適正な法規制に変更

○都市計画提案制度の活用

- ・土地所有者、まちづくりNPO、まちづくりのための開発事業の経験・知識のある団体等が、一定の条件を満たした場合、都市計画の決定や変更について、提案することのできる制度

○用途地域の変更・地区計画の決定

- ・将来像実現のため、地域の特性に応じた用途地域などの法規制の変更

4. パブリックスペースの魅力づくりに取り組む（短期／中長期）

⑪ 地域団体等による清掃

○地域一体となった河川の定期清掃
と水辺の魅力づくり

（奈良県田原本町・飛鳥川）

だれが 地域住民等による
川辺のまちづくり隊

何を？どうやって？

- ・月1回、一斉清掃を実施
- ・花植えやイベント（灯篭やどんどんどん）を実施



○地域団体による公園等の清掃
(金剛地区)

だれが 町会・自治会や公園愛護会

何を？どうやって？

- ・定期清掃を実施

⑫ 芸術家等の視点を取り入れた魅力づくり

○地域住民と作家による
まちなかアートプロジェクト

（横浜市青葉区）

だれが 住宅街で活動する、
アートプロジェクト団体

何を？どうやって？

- ・芸術家や建築家に地域住民が加わり、まちなかでアートイベントを開催
- ・参加者はワークショップ等を通して、階段や歩道橋等の日常風景を楽しくするアイディアを出し合い、作品をつくる



⑬ 公園でのイベント等の開催

○様々なボランティア団体等によるイベントや教室の開催
(服部緑地公園)

だれが ボランティア団体など
何を？どうやって？

- ・様々なボランティア団体が、自然観察教室、木工体験、水辺・草地・樹林地の創出活動、竹林の管理と竹炭づくりなど多様な活動を行っている



⑭ 地域団体等による公園の管理と運営

○NPO団体による公園管理とそれに連動した多様なイベント等の開催
(八王子市・長池公園)

だれが NPO団体
何を？どうやって？

- ・NPO団体が公園の指定管理者となり、緑の学校（ネイチャークラフト、里山しごと、体験教室など）を実施



⑮ 公園への施設誘致

○行政が事業者を公募し、飲食店を開設（富山市・環水公園）

だれが 行政

何を？どうやって？

- ・行政が事業者を募集し、飲食店を誘致



⑯ 住宅地の景観維持・形成



○地域住民による景観づくり

(姫路市大津区・ブルームガーデンのぞみの)

だれが 地域住民

何を？どうやって？

- ・住民組織を結成し、地区計画と景観協定を策定し、地域の沿道景観を維持・管理

5. 周辺地域との交流などにより、新たなまちの魅力づくりに取り組む（短期／中長期）

① 農村地域との交流

○現役農家と交流する農園の運営
(東京都港区)

だれが 事業者

何を？どうやって？

- ・新潟県の農家が定期的に来訪し、野菜の育て方や郷土料理を指導してくれる農園を開設
- ・都市部にいながら、本格的な農業を体験でき、指導してくれる農家の農村へも来訪



② 学生と連携した地域の魅力づくり

○学生による地域の拠点づくり
(京都市八幡市UR男山団地)

だれが 大学生

何を？どうやって？

- ・団地の活性化の拠点として、団地内の商店街の店舗を借り、大学生が24時間交代で常駐している。
- ・拠点は、住民の集いの場になっており、活性化に向けたワークショップの開催、地域サークル等への場所の貸し出し、バーカフェ、ラジオ体操など様々な取り組みが行われている



③ 地域住民による地域外から人を呼び込むイベント等の開催

○自然エネルギーをテーマとした期間限定ホテルの運営
(茨城県取手市井野団地)

だれが 地域住民

何を？どうやって？

- ・アーティストの発案で、団地の空き室を利用し、使う電気はすべてゲストが発電する期間限定のホテルを開設。
- ・住民自らがコンシェルジュとなり、ゲストをもてなす



○歴史街道を生かしたまちづくり (大阪府太子町)

だれが 行政（主催）旅行会社（実施企画）

何を？どうやって？

- ・旅行会社とコラボし、町内を通る、歴史街道を生かした、まちあるきイベントを開催

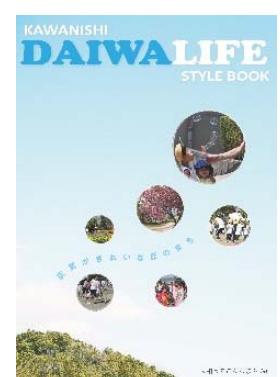
⑤ 地域一体となった魅力の発信

○地域団体によるオリジナルパンフレットの作成
(川西市大和団地)

だれが 自治会

何を？どうやって？

- ・自治会を中心に地域をPRするパンフレットを作成し、配布



住民が育てる

・住民主体により、まちを創り、守り育てて行くことができるまちへ

①上記の再生事業の推進・実行主体となる「(仮称) 金剛地区まちづくり会議」を設立する（短期）

① 住民主体で金剛地区活性化に向けた取り組みを企画・実行 - 「(仮称) 金剛地区まちづくり会議」

○役割（案）

① 金剛地区活性化の取り組みの企画・実行

- ・金剛地区活性化の取り組みについて、分野ごとに部会等を設け、企画・実行する

② 地域団体等の枠を超えた情報・意見交換の場

- ・金剛地区に関わる地域団体や地区内事業者等が互いに情報交換し、まちの活性化に向けた意見交換等のできるプラットフォーム

○想定されるメンバー（案）

- ・町会・自治会・管理組合の代表者
- ・NPO団体等の地域活動団体
- ・地区内事業者（商店、福祉事業者等）
- ・その他、参加を希望する住民等

- 住民・市・学識経験者等で再生指針を点検・見直し
- 「(仮称) 金剛地区再生指針推進協議会」

○役割（案）

① 再生指針の点検・見直し

② 各取り組みにおけるまちづくり会議との連携・調整等

○想定されるメンバー（案）

- ・「(仮称) 金剛地区まちづくり会議」の代表者
- ・関係事業者
- ・富田林市
- ・学識経験者

② 住民や地域団体等が盛んに交流できる、まちづくり活動の拠点をつくる（短期）

② ふらっと立ち寄ることのできるフリースペース

○住民ボランティアによるフリースペースの運営（豊中市新千里東町）

だれか 地域の住民ボランティア

何を？どうやって？

- ・近隣センターの空き店舗を活用し、誰でも集えるコミュニティスペースを運営
- ・「お気持ち料」100円で飲み物を提供



○自治会等によるフリースペースの運営（川西市大和団地）

だれか 自治会・商店会・コミュニティー推進協議会

何を？どうやって？

- ・洋菓子店舗の空きスペースを借り受け、コミュニティスペース（1人100円）を運営
- ・地域団体によるイベントや住民による教室なども開催



○集落による居酒屋等のある交流施設の運営（高知県津野町）

だれか 森の巣箱運営委員会、都野町役場

何を？どうやって？

- ・廃校を活用して、集落で経営するコンビニや居酒屋スペース等を整備
- ・帰省した家族らのための宿泊施設機能もある



③ 地域の活動情報等の拠点

○地域団体による区民活動支援センター、よろず相談の役割を担うコミュニティ施設の運営（横浜市港南区）

だれか 自治会・社会福祉協議会・区役所等

何を？どうやって？

- ・関係団体が連携し、空き家を活用して、だれもが集える居場所として開設
- ・日常生活での困りごと相談ができる“よろず相談所”、区民活動の情報を広める“区民活動拠点プランチ事象を実施

